

東京片貝会 会費
会費は、年二〇〇円とさせて頂いております。
会報と同封されます。
郵便振込用紙、または新年会、総会で納入をお願い致します。
母校を励ます会のご支援は、三面をご参照下さい。



日時 平成18年6月25日(日)午後一時(正午より受付)
会場 かんぽヘルスプラザ 東京
会費 七、〇〇〇円
お願い 返信は6月16日(金)までにお願いします。

新緑が目に染み、心のなごむ季節となりました。第47回の総会を左記の通り開催致します。地震、豪雪からの復興めざましい故郷から、お客様をお招きします。いろいろな体験談や、故郷の現状、お友達のこと、美しい自然など、片貝弁でいっぱい話しましょう。お友達を誘い合って、多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

理事会	12	18
於: かんぽヘルスプラザ	15名	
佐藤会長以下	八百部	
・会報発送	約八百部	
・新年会の打ち合わせ	1	29
新年祝賀会	12	18
於: かんぽヘルスプラザ	79名	
出席者	1名	29
片貝から	4/9	
(三面参照下さい)		

① 総会、新年会
② 18年3月9日
③ かんぽヘルスプラザ
④ 16名
⑤ 昭和48年(42歳厄年)から
⑥ の会で、秋には一泊の旅を
⑦ 続けている。
⑧ 立志級友会(昭21卒)
⑨ 出会いの旅
⑩ 18年6月14、15日(予定)
⑪ ②
⑫ ③ 水上温泉
⑬ ④ 約30名の予定
⑭ ⑤ 阿部前会長を擁し、楽しい
⑮ 同級会
⑯ 伸竹会(昭23卒)
⑰ ① 総会、新年会
⑱ ② 18年2月12日
⑲ ③ 亀戸ます本
⑳ ④ 20名 新潟1名
㉑ ⑤ 尽きない話と、カラオケ、
㉒ ダンス、10歳は若返る。
㉓ 出会いの旅は、10月開催。
㉔ 講春会(昭24卒)
㉕ ① 新年会
㉖ ② 18年2月5日
㉗ ③ かんぽヘルスプラザ
㉘ ④ 23名 新潟3名
㉙ ⑤ 片貝から参加の山口会長か
㉚ ① 東京同級会
㉛ ② 18年2月19日
㉜ ③ かんぽヘルスプラザ
㉝ ④ 23名 先生1名、新潟4名
㉞ ⑤ 毎年2月第3日曜日開催。

J A 越後おぢや中央支店は、毎年恒例のニュースペスト10を募集し大晦日に発表した。530人からの応募があつたが、一位は、「中越地震で倒壊した浅原神社の鳥居・宝蔵が復興される」で、二位は長岡交響楽団のコンサート。三位は、祝成人として町民一同の四尺玉打ち上げであった。

昨年の片貝10大ニュース

JA 越後おぢや中央支店は、毎年恒例のニュースペスト10を募集し大晦日に発表した。530人からの応募があつたが、一位は、「中越地震で倒壊した浅原神社の鳥居・宝蔵が復興される」で、二位は長岡交響楽団のコンサート。三位は、祝成人として町民一同の四尺玉打ち上げであった。

東京片貝会

第47回 総会御案内

会の動き



発行 東京片貝会
責任者 佐藤祐一 事務局 吉原勉
〒270-1167 我孫子市台H3-175
電話 04-7184-4323

片貝出身の絆 『同級会だより』

片貝出身者の懇親会は、東京片貝会では、新年祝賀会、総会懇親会と有志による催し物などがある。この縦の繋がりと別に横の繋がりである同級会も水年に渡り、広く開催されている。今回、連絡のとれた学年の最近の「同級会だより」を紹介する。

和進会(昭19卒)

ら、秋の大祭における古希の行事の説明があつた。

同心会(昭26卒)

十五誓会(昭34卒)

東京集まろう会(昭34卒)

新宿NSビルやぐら茶屋(昭34卒)

新潟1名(昭34卒)

いふも同じ時期、時間、場所で集まりやすい。

つくし会(昭34卒)

50才記念行事慰安旅行(昭34卒)

水上温泉(昭34卒)

17年11月12、13日(昭34卒)

50才記念行事慰安旅行(昭34卒)

水上温泉(昭34卒)

18年6月3、4日予定(昭34卒)

50才記念行事慰安旅行(昭34卒)



東京陽光会と石ちゃん



元気な笑顔で 新年会 開催

平成18年1月29日
かんばヘルスプラザ東京

平成十八年の新年会は、故郷の大雪に申し訳ないような晴天の中で、会員78名、片貝から1名のご出席を頂き盛大に開催された。

司会は、昨年に続き、芝強さん(38卒)と、内藤富美子さん(43卒)の二人で、会は黒崎勝(28卒)副会長の開会の辞で始まった。

佐藤祐一(27卒)会長の挨拶

母校を励ます会は、二十数年続いており、嬉しいことです。今後もよろしく」と中学校の現況を交えて話された。

母校を励ます会本田秀幸(37卒)会長から「本日も基金の協力感謝します。昨年の講演会の後、小学校、中学校から感想文が届き、会場に展示している。(小学生一人の感想文の紹介あり)また、図書については、小学校の清野先生からお便りを頂いた。

(三面に一部掲載)今後もご支援ご協力を」と報告があつた。統いて、小宮(31卒)広報担当から、会報の報告があり、前回号の一部の校正ミスについて、お詫びがあつた。懇親会は、満八十才を迎えた吉吉さん(90卒)副会長の閉会の辭で、「大勢の参加を頂き盛況にでき感謝。片貝に生まれ、片貝に育ち、片貝を故郷とする喜びと誇りを持ちましょう」と結ばれ、六月の総会での再会を誓いお聞きとなつた。

【来賓出席者名】(敬称略)
本田正憲

平成17年度東京片貝会・会計報告

収支計算書

(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期より繰越	548,198	総会費	631,227
年会費(306名)	612,000	新年会費	440,996
総会費(71名)	497,000	役員会費	6,770
新年会費(79名)	553,000	浅原神社奉納・桟敷代	29,000
ご祝儀(15名)	187,000	災害復興コンサート広告	50,000
寄付金(11名)	59,000	還暦・厄祝・祝い酒	24,420
郵便貯金受取利息	16	慶弔金・見舞金	25,000
		通信費	129,320
		会報印刷費	391,669
		事務費	25,065
		小千谷新聞購読料	11,616
		交通費	10,000
		郵便振替等手数料	19,110
		次年度繰越金	662,021
合計	2,456,214	合計	2,456,214

貸借対照表

		平成18年3月31日		単位円
科目	金額	科目	金額	
郵便通常貯金	816,161	平成18年度会費	467,000	
郵便振替	22,860	次年度繰越金	662,021	
定額貯金	290,000			
合計	1,129,021	合計	1,129,021	

上記のとおりご報告いたします。

平成18年3月31日

会計 諸武時夫

上記は適正であることを認めます。

会計監査

木下伸

少子化による祭りへの提言

「片貝町の今後を考える」から

【新年会出席者氏名】(敬称略)
〔昭和2~10〕山口ヨシ
太刀川善蔵、阿部源一、中川克子、上益美、小林重男、小宮幸雄、佐藤昭六、西山和子、山口光雄、吉原俊六、松下利夫、石井ユリ、江澤キヨ、上

明男、吉原三代治、大塚順一、忍足良子、山本文子、吉原新作、小宮下シエ、長岡利夫、安藤真理子、石川春子、小宮秀雄、佐藤祐一、藤塚浩治、松岡規子、吉原勉、相内テル、奥瀬洋子、黒崎勝、吉原宏、木下伸、鯉島昭雄、松本カリ、本下愛子、吉井均、安達弘之、神林靖夫、本田十三雄、昭和31~43 大塚国夫、小野塚清、黒瀬良子、小宮幸雄、芝満雄、安達弘、諸我時夫、井上知子、神林省三、吉井有時、五十嵐哲郎、工藤イツ、小宮一郎、山家忠美子、鈴木映子、本田秀幸、吉原敏明、小野塚和夫、芝強、本田利美、藤塚栄、堀井潔、佐藤正志、相崎俊夫、小林和弘、内藤富美子

- ◎「少子化が起きたら続けられると思うか」
 - ・思う
 - ・思わない、解らない
 - ・その他
 - 4 14 12 30
- ◎「祭りが好き」
 - ・町民総参加祝成人続けて
 - ・若で、出店を出す
 - ・成年戦はルール作りを
 - ・今年の祭りをあまり変えない
 - ・勝手なことはしない
 - ・ただ騒ぐだけではダメ
- ◎「今後のあり方」
 - ・中学生全校 ほぼ全員
 - ・地元住民全員(前項の30人)
 - ・地元住民全員(前項の30人)

- ◎「問題点」
 - ・祭りの費用がかかる。
 - ・祭り全体として
 - ・多量のゴミ
 - ・交通渋滞
- ◎「観光化 人が多い」
 - ・境内、ゴミ、伝統、祭りなど、身の回りからの問題点を上げて下さい。(レポート集は、総会に展示しますので、是非、読んで下さい。)

ふるさと・は・今

H 17年12月から
H 18年5月まで

母校近況

■小学校 片小チャッコ力士 団体戦優勝

第四十六回小千谷学童相撲大会が十一月五日開催され、片小は団体戦でAチームが優勝。個人戦では、男子五年生、女子四年生で一位、また入賞者は7名と健闘した。

市民剣道で五十嵐君健闘

第七十三回市民剣道大会が十二月十八日総合体育館で開催され、小学生年少の部で五十嵐國光君(片小三年)が三位となつた。また、平成十七年度市スポーツ振興の集いで児童奨励賞を受賞した。

ピカピカの一年生

小学校の入学式は四月六日に行われ、男子18人、女子9人の27人が入学し、一クラスとなった。また、今年から「すぎのこ」組として、3人の特別学級が設けられた。市内の新一年生は、合計373人に満たない学校が五校あつた。

先生の異動

転出 矢久保寿教頭 → 柄尾南小
小船井千恵先生 → 山谷小
佐々木敬先生 → 退職

転入

■中学校 片貝総合センター

一流シェフの料理と心のケア日本一のシェフ達がやってくる!みんなで作ろう食べようパーティ料理が、四月三日片貝総合センターで開催され

片貝小、中学生、保護者など

約三百名が参加、東京から一流シェフ等が届けた美味を堪能した。今回の目玉料理は、長さ六メートルのジャンボのりまき寿司でみんな大喜びだつた。

第59回卒業式

三月六日片貝中第59回卒業式が行われ、55名全員が無事卒業した。本年の卒業生で、卒業生総数は六五三名です。あなたの卒業証書の番号は何番ですか?

片貝中同窓会入会式

同窓会の入会式が、三月一日開催され、新会員は55名(男子24名、女子31名)で会名は「炎飛会」(そうひかい)と名付けられた。励ましの言葉を西沢博明氏(つぐみ会)から頂き、同級会グレート收回、伝統芸能保存会から木造りの講習を受け、晴れて同窓会に入りをした。

井田勝則教頭→津南町三箇小宮 富美子先生→市和泉小新保聰美先生→新卒講師採用

町のできごと

片貝町駅伝大会開催

第二十六回片貝町駅伝大会が、十一月十三日、五区間二十キロコースで開催され、二チームが参加、片中陸上部Bチームが総合優勝した。

また、社会人部門に片小、片十五チームが参加、片中陸上部Bチームが総合優勝した。

また、社会人部門に片小、片中の教職員チームが出場し話題となつた。

佐藤家伝来の

ひきずりそばの会

佐藤家に伝わつて来た独特のそばの食べ方「ひきずりそば」を復活させようと、片貝

ひきずりそばを楽しむ会が十

二月七日、忍字亭で開催さ

れられた。

二年連続ド力雪

雪は、十二月から降り始め

大雪の様相を見せたが、片貝の最高は、二月に一・七メートルで、昨年より+○・一メートルであった。市内の雪は、昭和六十一年以来の災害救助法適用となり、トップは大崩



地区の三・五メートルであつた。除雪中の高齢者の事故が多くなっている。

市内一 塞の神と多彩な行事

片貝町塞の神実行委員会は十五日昼夜にわたり浅原神社境内で多彩な行事を繰り広げた。(○八灯点火、モックラモチ、おんまいなど)続いて、福餅まき、仕掛け花火の後、大寒の神に点火され、約一千名の町民が集まり大盛況であった。



市褒賞で鎌倉の戸塚さん(佐藤家の長女)表彰される

市褒賞条例による表彰式が三月十四日市役所で挙行され、片貝町の佐藤家の三十七代当主の長女、戸塚さん(鎌倉市)が表彰された。戸塚伸子さんは、大地震直後、小千谷の甚大な被害に心を痛め、個人で中越地区で一番ではないかと言われる多額の私財を贈った。小千谷新聞の取材に対し「名を継ぐよりも心を継ぐことが大切に思うようになつた」「代々の寄付は出費にあらず」の精神で、先祖も喜んでいると思う」と語られた。

J.A.越後おぢやは、片貝地区で実施している「フレッシュユタウン通信」(オフトーク)を二月末日を以て廃止した。

J.A.越後おぢやは、片貝地区で開局、惜しまず声もあるが、一定の役割を果たした。とする見方も多い中、最近後に「螢の光」を流し、四十年間の歴史に幕を降ろした。

オフトーク43年の歴史に幕。昭和三十七年に有線放送電話設置として開局、惜しまず声もあるが、一定の役割を果たした。とする見方も多い中、最近後に「螢の光」を流し、四十年間の歴史に幕を降ろした。

小千谷杜氏の自醸酒品評会

第四十八回自醸酒品評会が、四月二十八日、片貝総合センターで開催された。全国各地の蔵元で住込み作業を終えた組合員たちが、自慢の新酒を持ち寄る品評会。八十三点の中から、「米百俵」の郷六郎次さん(下坪野)が、最高賞の小千谷市長賞に選ばれた。

市内の知的障害者授産施設ひかり工房は、紙幣の裁断を原

料とした花火玉と熱気球の形

をした貯金箱「夢・気」を販売している。花火玉は、片貝の株式会社が全面協力し、

前日雪が降り未だ冬景色でした。カタクリの群生は素晴らしい

小山羊が匹敵してくれました。皆さんも、帰郷の時はいかがですか。

(小宮)

あとがき

四月、水沢を訪ねました。

前日雪が降り未だ冬景色でした。カタクリの群生は素晴らしい

小山羊が匹敵してくれました。皆さんも、帰郷の時はいかがですか。